

聖

貴、衆兩議院

報

Caixa, 58
Bauru本紙定價半圓三〇十
面
六字行五〇三

版

書

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

稿

貴賤院は停會された

政府では内外情勢から組閣の
劈頭研究し局面矯正し経済政
策を建設する内政はザイヤジ
ダイの政策をば時宜に應じて
實行するが、豫算案は議會開
會前言つた如く前内閣のを踏
襲下の生活不安で國民思想が
現惡だか、國民教育、師範教
育を改善する。

に到する態度打合せ正午には内臨時閣議を開き政府最後の土討討議を決定し衆議院に臨む事とを許す了した
しかして解散時期の如きは議場の情勢によつては開会と入れ替わる可の下に解散施行の舉に當づる事となつた、そこで全く予測を許さないが假に議事から即ち解散的静穩に進むられるるとすれば定期的定刻一時會議直ちに各部大臣並んで野黨側一同の質疑陳述あるに對して首相から簡単に應答の解散となる心地であつて、既

政府は二十一日議會直後其解する理由に對して聲明書を發する。事となり二十一日の開議にて其の内容に就いて種々意見交換を行ひ二十一日正午の院内開議を行ひ議論が行はれたが其の骨子は、
政府が少數黨をもつて議會に臨む事は圓滿なる政策の遂行には不可能、憲政の本義に法理上國民に訴へるものである。
國庫出納問題の如き財政政策ははじめ始んど其の所信を異にする爲解する事は是非を國民大衆に求めんとするものである。

題で小川郷太郎氏を演壇に送
大々的質疑を行ふ事とし十一
サン會

「ハニ、
一路興業に迷惑すること、なつ
た新興力士團は十八日午後九時
から本部に天龍以下幹部其の他
集合し第一回角力選手権奪取戦
につき協議した結果二十八日よ
り約五日間、日比谷大講演場
に於いて入場料九十銭均一で興
業する事となつた。本部の新道
場は十九日午前八時よりチケット
ウ神社春日神宮の手によつて淨
められ九時より猛練習を行ふ事
となつた

一方開釋會では、面白問題から、
日虎ノ門の本部に集会して復讐を
かならずんば歸郷を促す事に
し合はせたが、急と聞いて要請
つけた會員は五百余だつた
日本文部省にも
此疎誤あり

さはし・し・シ・ン・だ
▲祖國主義會解ナ、……それは
等在伯移・福民共にとつては今
處茶飲み話の問題じや、やがて
茶飲み話の問題じやない、課
不足の眞剣さまで近づいて是
第一歸國船貨でも安値にして
それから

詔書
朕帝國憲法第七條ニヨリ衆議院ノ解散ヲ命ス
御名御爾
昭和七年一月二十一日
詔書
朕帝國憲法第七條及第四十四條第一項ニヨリ貴族院ノ停會ヲ命ス
御名御爾
昭和七年一月二十一日

帝國議會解散さる

△過日來滯京すであつたデモク
ラチヲニ兼じ領袖でジョン・ア
ルベルト内閣時代の警察署長であつたヴィンセント、ラオ氏等の一行は入京以來度々大統領と會見し聖州の政局に就て意見を開陳するところがあつたが結局確答を得る事能はず顛る失意の体で歸省したが、退京にのぞみウイセンテ、ラオ氏が一記者に語つたところによると、ブラジル民主黨と中央政府の提携は折く断絶の他からむと、聖州氏が大統領に提示したと稱せらるゝ七人の聖州執政官の候補者はフランシスコ、モンレヴァード、ルビオンヌイラ、ジョゼ、ピント、ソーラ、ジョン・セドリック、デレイス、桑野及オムボ、ボルタルガルその他の七であると

△軍縮會議
ブランシル主席代表マゼド、ソアレス氏がサンントス港汽船は既報の如くであるが、マゼド氏の下に會議に活躍す可う他の代表者は羅馬法王親王在伯國大使館參事官ルイス、アマランダルゼル羅馬駐在伯國大使館書記官ジョルジ、ラフール及瑞西、滯在中の外吏官アツフオンソ、アリノ、ソアリニヨ諸氏である由、猶マセド、ソアレス氏がラオ港到着の折一往訪記者に洩らした氏の會議に對する抱負によると「元來何の万國會議に臨んでもブラジルは常に平和の愛好者たる節度軍の新會議に臨んでも敢て從事のプログラムを變へる必要はない」との事、△カヌアーロ丘濱の敷地若干子を

フシャード氏
後は兩氏共名
き總裁は別に
アグロ四四六
機体に故障を生
大學生中に編入
市に、日
△リオ
△文法學考
ロス、ボル
△七月革
げたマラ
軍ベトロガ
△少年乞食と
トス氏はナ
自らアグ
コに出張し
少年乞食と
種所へ収容
ムブジル
シスコ、チ
より日本漫遊
ザ氏と共にシ
ジルの記者を
招待して、同
坂氏は同會計
古船
高船
船滞
十五
三十日間の費
合切で十五コ
ン

「虎ノ門事件に臣節を全ふしたる大義感が今回の事件に全くせられぬは如何。責任者たる中程を荒木陸相の責任如何」と突きめば、犬養は「山本と今回との事件の相違はしんじの変化で進んで不祥事件恐き凶様するが臣節と答へ、荒木陸相は「今度の態度は臣子の信念を行つたのであるから輔弼の責は無用だ」と

新運動方針審議
社会民衆大會第二日二目は、
「午前行はしなが紡糾裡に活動を可決、委員長に阿部、
長に赤松再選した」

(ボンベイ二十發) ケンペー
ゴーリー州國民會議は、議論とし
同派内部に勢力有する連国民党上
ブタは歐洲旅行より帰國上陸
んとするや直ちに逮捕されか
満州戰況

精米	最上	俵	三八、〇〇
全	特上	全	三九、〇〇
全	上	全	四〇、〇〇
全	中	全	四一、〇〇
キレラ	粉米	全	四二、〇〇
値は上向		一九、〇五	
▲麥(麩附)上	俵	三三、〇〇	
▲砂糖	太白	三一、〇〇	
豆	白上	三〇、〇〇	
相場は常有		三四、〇〇	
ミーリヨ	中	三二、〇〇	
アマレリンニヨ	俵	三一、〇〇	
アマレイロ	一五、七〇	三〇、〇〇	
コンムン	一四、七〇	二九、〇〇	
相場は腰る	一三、一〇	二八、〇〇	
ナントス相場	一開解	二七、〇〇	
綿花	(下落)	買無し	
糸	一五、五〇		
五五、〇〇			

<p>Casa Japoneza de Hidejiti Komor Getulina Lins</p>	<p>Y. Shimizu Cirurgião Dentista Promissão</p>	<p>科齒醫 北米最新式</p>	<p>HOTEL ESTACADA Y. Murakami Est. Ma.</p>
<p>寫眞 記念には寫眞 内外雜貨、小間 反物類一切 小森商店</p>	<p>郵函 ジエフツリ！ナ町 捨番</p>	<p>清水安丸</p>	<p>村上義一 エヌタリ、マリア パウラヌタ スルマリア</p>

通
信

聖市物價志

卷之三

娛樂とあれば ト博とて罪ならず

と、嚴罰方針緩和の意見

司法部内で高まる

從來の法の解釋では金をかけて勝負すれば否認なしに賭博罪と認められ大審院の判例もさうなつてゐるが。それが裁判するとき農業村などの娛樂を全然禁じような結果となるといふので賭博罪についてよく事情を調査し娛樂的のものであるかないかを明かにし多少從來の嚴罰方針を緩和し殊に農業村などで益正月などに行はれる娛樂を目的のおまつり賭博などは罰すべきでない云ふ意見が司法部内にも高まり来年刑法改正各論の起草に入れば何らかの形となつて賭博罪に対する新しい取扱方が現はれるものと測されてゐる。

負けた者が

一おごるテナ物

賭博罪とは認められない

このへんに當局としては闇に多くもつてゐるわけで何からまつてなるわけで思つてゐる方法を細み出さうと思つてゐる

職業戦線に

進出した女人群

來春卒業生の就職申込

込み男子よりも多く

名古屋市社会部では市公会堂へ

市内職業紹介所おひと高商高工等の卒業生の就職斡旋に

このへんに當局としては闇に多くもつてゐる

職業戦線に

進出した女人群

来春卒業生の就職申込

込み男子よりも多く

名古屋市社会部では市公会堂へ

市内職業紹介所おひと高商高工等の卒業生の就職斡旋に

このへんに當局としては闇に多くもつてゐる

職業戦線に